

## II 調査結果の概要

### 1 夫婦のあり方についての意識

夫婦のあり方についての考えを、いくつかの側面から聞いた。なお、この調査においては、「夫婦」に、婚姻届を出していない事実婚や別居中の夫婦も含んでいる。

#### (1) 「男性は外で働き、女性は家で家事・子育てをするものである」という考え方

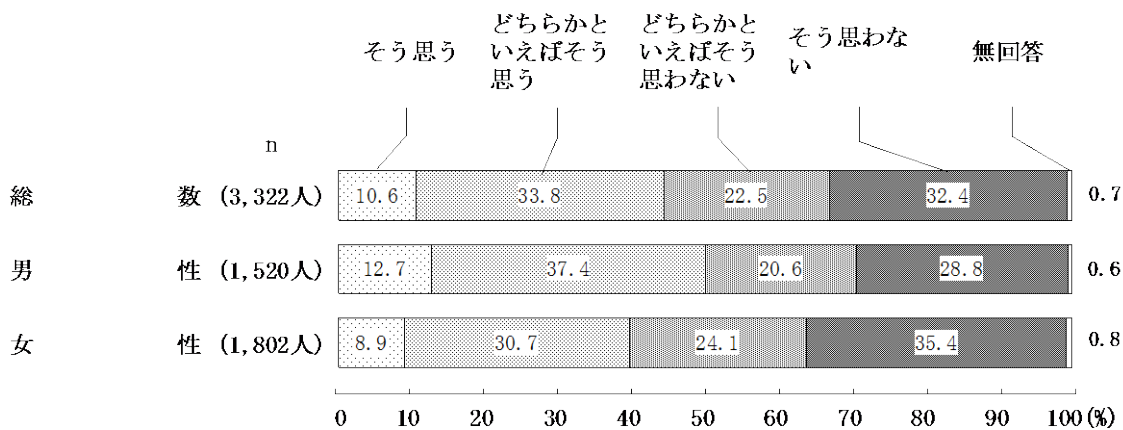
「男性は外で働き、女性は家で家事・子育てをするものである」という男女の固定的な役割分担意識について聞いたところ(図1-1-1)、全体では「そう思わない」(32.4%)もしくは「どちらかといえばそう思わない」(22.5%)と答えた、役割分担に否定的な人が過半数を占めている。

男女別にみると(図1-1-1)、男性では「そう思う」(12.7%)もしくは「どちらかといえばそう思う」(37.4%)と答えた役割分担に肯定的な人が半数で、否定的な人(「そう思わない」28.8%+「どちらかといえばそう思わない」20.6%)とほぼ同率となっている。

一方、女性で役割分担に肯定的な人(「そう思う」8.9%+「どちらかといえばそう思う」30.7%)は4割で、否定的な人(「そう思わない」35.4%+「どちらかといえば」24.1%)が6割を占める。

問1 「男性は外で働き、女性は家で家事・子育てをするものである」という考え方について、あなたはどう思いますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

図1-1-1 「男性は外で働き、女性は家で家事・子育てをするものである」という考え方

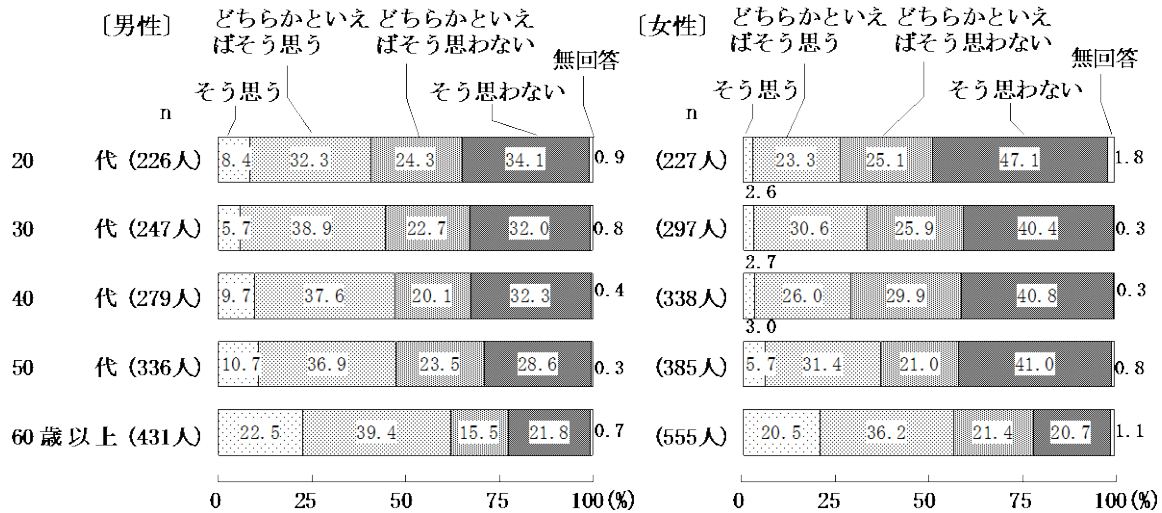


性・年齢別にみると（図1-1-2）、男女とも高年齢層ほど「そう思う」もしくは「どちらかといえばそう思う」と答えた、役割分担に肯定的な人が多くなる傾向があるが、特に男女とも60歳以上になると肯定的な人が6割前後と、目立って多くなっている。

一方、女性の20～40代では、「そう思わない」もしくは「どちらかといえばそう思わない」と答えた、役割分担に否定的な人が7割前後を占めている。

図1-1-2 「男性は外で働き、女性は家で家事・子育てをするものである」という考え方

(性・年齢別)



(2) 「夫の言うことを素直に聞き入れる妻が、『よい妻』である」という考え方

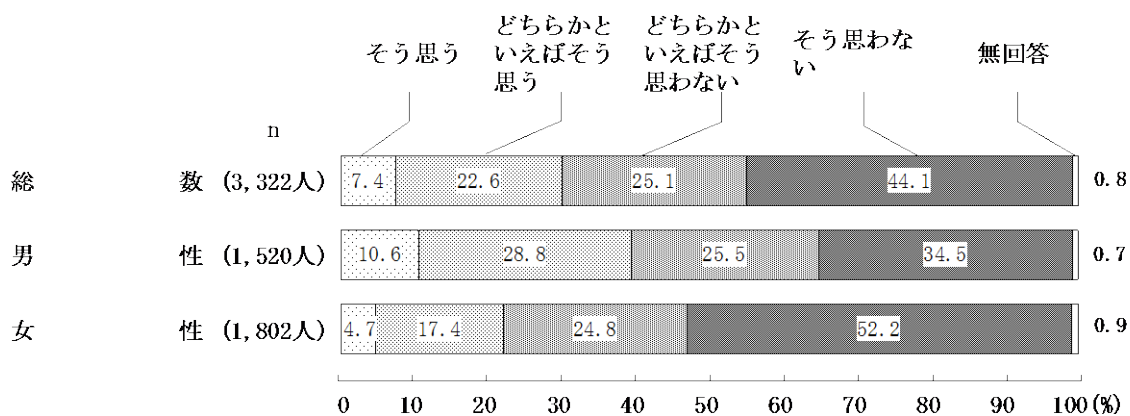
「夫の言うことを素直に聞き入れる妻が、『よい妻』である」という考え方については、「そう思わない」という人が44.1%で最も多く、「どちらかといえばそう思わない」(25.1%)という人を合わせると7割が否定的である(図1-2-1)。

一方、「そう思う」(7.4%)もしくは「どちらかといえばそう思う」(22.6%)と答えた肯定的な人は3割である。

男女別にみると(図1-2-1)、男女とも、「素直に聞き入れる妻が『よい妻』である」という考え方に対して否定的な人(「そう思わない」+「どちらかといえばそう思わない」)が多くなっているが、特に「そう思わない」と強く否定する人は、女性(52.2%)では半数を上回り、男性(34.5%)を18ポイント上回っている。

問2 「夫の言うことを素直に聞き入れる妻が、『よい妻』である」という考え方について、あなたは  
どう思いますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

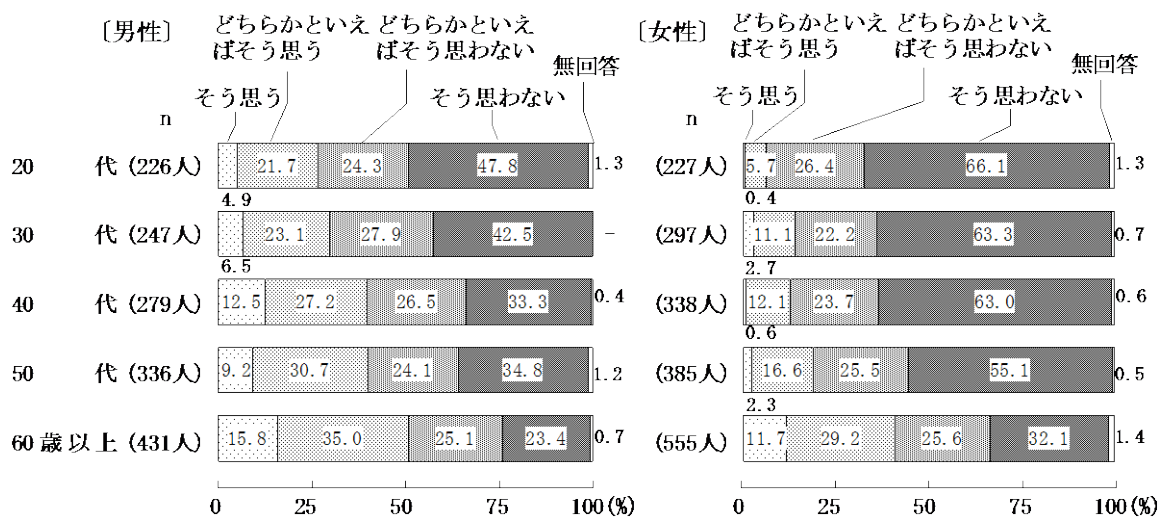
図1-2-1 「夫の言うことを素直に聞き入れる妻が、『よい妻』である」という考え方



性・年齢別にみると（図1-2-2）、男女とも50代までの年齢層では「そう思わない」もしくは「どちらかといえばそう思わない」と答えた、「素直に聞き入れる妻が『よい妻』である」という考え方に否定的な人が多数を占め、特に女性では8割を上回っている。また、50代までの年齢層では、いずれの層でも否定的な考えを持つ人の男女差が20ポイント前後から30ポイント近くあり、60歳以上になるとその差は10ポイントと、小さくなる。

一方、男女とも60歳以上になると、「そう思う」もしくは「どちらかといえばそう思う」と答えた、肯定的な意識を持つ人が多くなり、特に男性の60歳以上ではほぼ半数（50.8%）が肯定的である。

図1-2-2 「夫の言うことを素直に聞き入れる妻が、『よい妻』である」という考え方  
(性・年齢別)



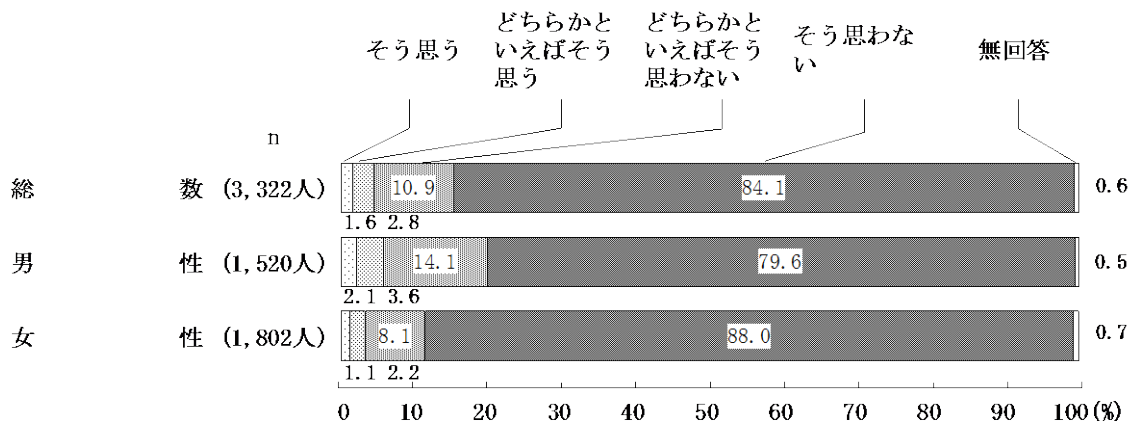
(3) 「しつけや教育のために、夫が妻をたたくのは、やむを得ないことである」という考え方

「しつけや教育のために、夫が妻をたたくのは、やむを得ないことである」という考え方については、「そう思わない」と強く否定する人が84.1%にのぼり、「どちらかといえばそう思わない」人(10.9%)を合わせると、9割以上の方が否定的な意識を持っている(図1-3-1)。

男女別にみると(図1-3-1)、「そう思わない」(男性79.6%、女性88.0%)と強く否定する人は、女性で9割弱と、男性を9ポイント上回っている。一方、男性では「どちらかといえばそう思わない」(同14.1%、8.1%)と答えた、やや消極的に否定する人が女性より多くなっている。

問3 「しつけや教育のために、夫が妻をたたくのは、やむを得ないことである」という考え方について、あなたはどのように思いますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

図1-3-1 「しつけや教育のために、夫が妻をたたくのは、やむを得ないことである」という考え方



性・年齢別にみても（図1-3-2）、大きな差はみられず、いずれの層でも否定的な人が9割を上回っている。

図1-3-2 「しつけや教育のために、夫が妻をたたくのは、やむを得ないことである」という考え方（性・年齢別）

